

2023年度 刈谷豊田東病院クリニカルインディケータ（CI）一覧

指標の概要		指標名	2023年4月	2023年5月	2023年6月	2023年7月	2023年8月	2023年9月	2023年10月	2023年11月	2023年12月	2024年1月	2024年2月	2024年3月	合計	
●入院患者の転倒・転落発生率 入院中に転倒または転落した患者の割合です。 当院ではベッドから転落したり、つまずいて転んだりしないように周囲の環境を整え、評価と対策を行っています。			分子	18	6	1	6	10	12	12	6	6	7	8	20	122
			分母	5,380	5,447	5,266	5,292	5,491	5,270	5,411	5,126	5,153	5,149	5,026	5,574	63,585
			割合	3.35%	1.10%	0.19%	1.13%	1.82%	2.28%	2.22%	1.17%	1.16%	1.36%	1.59%	3.59%	1.92%
損傷レベル	損傷状態	うち損傷レベル2以上 分子：転倒転落数レベル2以上(件) 分母：入院延べ患者数(人)	分子	2	1	1	4	1	1	3	2	1	2	3	23	
6 UTD	記録からは測定不可能		分母	5,380	5,447	5,266	5,292	5,491	5,270	5,411	5,126	5,153	5,149	5,026	5,574	63,585
5 死亡	転倒による損傷の結果、患者が死亡した。		割合	0.37%	0.18%	0.19%	0.76%	0.18%	0.19%	0.55%	0.39%	0.19%	0.19%	0.40%	0.54%	0.36%
4 重度	手術、ギブス、牽引、骨折を招いた。(必要となった。)神経損傷・身体内部の損傷のため診察が必要となった。	うち損傷レベル4以上 分子：転倒転落数レベル4以上(件) 分母：入院延べ患者数(人)	分子	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	
3 中等度	縫合、ステリー・皮膚接着剤、副子が必要となった。または筋肉・関節の挫傷を招いた。		分母	5,380	5,447	5,266	5,292	5,491	5,270	5,411	5,126	5,153	5,149	5,026	5,574	63,585
2 軽度	包帯、氷、創傷洗浄、四肢の牽上、局所薬が必要となった。あざ・擦り傷を招いた		割合	0.19%	0.18%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.18%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.05%
1 なし	患者に損傷はなかった															
●褥瘡発生率 褥瘡とは「床ずれ」とも言われ、寝たきりなどにより体重で圧迫されている部分の血流が悪くなることで皮膚が赤くなったり、傷ができてしまうことをいいます。褥瘡推定発生率は当院において新たに褥瘡が発生した患者の割合を示します。			分子	5	7	2	3	5	3	4	5	5	8	6	7	65
			分母	176	176	168	171	178	174	165	164	167	176	175	2,242	
			割合	2.84%	3.98%	1.19%	1.75%	2.81%	1.72%	2.30%	3.03%	3.05%	4.79%	3.41%	4.00%	2.90%